

第4回 高麗郡中世歴史講演会



古代百済国の服装 (再現デザイン図)



八幡塚古墳(群馬県)に並ぶ武人埴輪(復原レプリカ)

古代～中世の北東アジアの風俗と日本

はかま も ズボンと袴 スカートと裳 そして旗の展開



流旗をかかげる馬上の武蔵武士

すがわら まさこ
講師 **菅原正子**
学習院女子大学講師



旗付き馬形埴輪 (埼玉県の酒巻 14号古墳出土：行田市郷土博物館提供)

感染予防にご理解ご協力を
・当日で体調のすぐれない方はご参加になれません。
・マスク着用でお越しください。検温、手指消毒等にご協力ください。
・会場では換気、対人距離などを保つように実施いたします。
・新型コロナウイルスの関係で、内容等が急遽変更または中止になる場合もございます。

2022年 **3月6日** **日**

13:30 ~ 16:20

会場 **日高市総合福祉センター「高麗の郷」1F研修室**

PROGRAM

- 13:00 受付
- 13:30 開会 主催者あいさつ
- 13:45 講演 「古代～中世の北東アジアの風俗と日本
ズボンと袴、スカートと裳、そして旗の展開」
講師 菅原正子 (学習院女子大学講師)
- 15:15 休憩
- 15:30 トークセッション「古代～中世の風俗をさらに深掘りする!」
講師 菅原正子
コーディネーター 新井孝重 (獨協大学名誉教授)
- 16:20 閉会

- 定員 70名(申し込み先着順)
- 参加費 (資料代等) 高麗1300会員500円 一般1,000円
- 申込み 2月8日(火)10:00より高麗1300へ次の①～④のいずれかで。先着順に受け付けます(お名前・連絡先・住所等)。
① ホームページ <http://komagun.jp> トピックス記事「申込みフォーム」から
- ② E-mail info@komagun.jp
- ③ 電話 042-978-7432 (不在の場合あり)
- ④ FAX 042-978-7452

講師紹介



菅原正子

学習院女子大学講師
博士（文学）
専門分野 日本中世史・文化史

Profile

1959年 東京都に生まれる
1989年 早稲田大学大学院 博士後期課程修了
東京女子大学、早稲田大学、和光大学、成蹊大学、法政大学、
獨協大学等の講師を務める
現在、学習院女子大学・埼玉女子短期大学 講師
博士（文学） 専門分野は日本中世史・文化史
国際服飾学会会員、日本旗章学協会会員

著書

『中世公家の経済と文化』 吉川弘文館 1998年
『中世の武家と公家の「家」』 吉川弘文館 2007年
『日本人の生活文化〈くらし・儀式・行事〉』 吉川弘文館 2008年
『占いと中世人〈政治・学問・合戦〉』 講談社現代新書 2011年
『日本中世の学問と教育』 同成社 2014年

論文

『蒙古襲来絵詞』にみえる蒙古軍の服装と旗
『風俗史学』67号 2018年

講師Message

中国北方の騎馬民族が着ていたズボンとスカートが
日本に伝わって袴はかまと裳もになり、
西方ではヨーロッパのズボンとスカートになった。

日本は朝鮮半島や中国大陸の影響を受けながら文化を形成してきました。古代には、中国北方の騎馬民族が着ていたズボンとスカートが、朝鮮半島経由で日本に伝わって袴と裳になり、西方ではヨーロッパのズボンとスカートになりました。

また、4～5世紀の中国北東部や高句麗の旗と同形の旗を付けた馬形埴輪や旗竿が、埼玉県等の古墳から出土しています。日本の旗はその後独自に発展し、戦国時代には武将たちの種々ののぼり旗が戦場をいろどりました。今講演では、古代から中世へとつながるこれらの文化の変化と流れについてお話したいと思います。



【会場までの交通案内】

日高市総合福祉センター「高麗の郷」

埼玉県日高市榎木(にねぎ) 201 ☎042-985-9988

- ・JR八高線 川越線 高麗川駅より徒歩約15分
- ・高麗川駅から国際興業バス「飯能駅行」に乗り、「総合福祉センター前」下車
- ・お車の場合、無料駐車場あり
※臨時駐車場をご利用いただく場合があります

【お問い合わせ】 高麗1300 (日本高麗浪漫学会) 事務局 ☎042-978-7432

〒350-1243 埼玉県日高市新堀 855-3

E-mail info@komagun.jp

ホームページ http://komagun.jp